



広報 かつやま

10 No.695 月号

平成24年10月11日発行

地場野菜 山菜 エゴマ 直売
のむき風の郷



“日本の原風景”を受け継ぐ..... 2ページ

勝山市の子育て支援 Part 1 8ページ

「のむき風の郷がオープン！」
(野向町龍谷)

出会い・ふれあい

「左義長大祭り！」

芳野左義長クラブ =芳野町=

芳野町では、毎年勝山左義長まつりのときだけ左義長ばやしを演じることが物足りないと感じていた有志が集まって、「芳野左義長クラブ」を4年前に結成しました。現在、会員数は小学校1年生から50歳代の方まで合わせて35名になりました。

年間を通じて5・6回温泉や結婚式、市内の老人施設慰問などで演奏を披露しています。

9月30日には、昔から交流のある富山県射水市小杉町で行われるイベント「旧北陸道アートin小杉」に参加しました。

「10月頃から地元の若者をはじめ、子ども会のお父さんお母さんに声かけをし、新人研修として笛や三味線の練習を始めます。」とのこと（代表：大道光一さん）。

2月の本番に向けて、また練習が盛り上がっていくことでしょう。



写真(上)メンバー勢ぞろい
写真(下)富山県射水市小杉町での演奏

人口の動き

	8月末現在	自然動態			社会動態			9月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,265人	7	14	-7	19	13	+6	12,264人	-1人
女	13,438人	5	14	-9	18	15	+3	13,432人	-6人
合計	25,703人	12	28	-16	37	28	+9	25,696人	-7人
世帯数	8,124世帯							8,132世帯	+8世帯

編集後記

10月に入り秋らしい天気が続いていますが、寒暖の差が大きいです。体調を崩さないよう気をつけましょう。でも、この気候だと今年はきれいな紅葉が見られそうです。

今年も秋空に赤とんぼが群れ飛んでいます。全国的に数が激減しているため、これはとても貴重な光景です。赤とんぼの移動ルートを探る調査が引き続き行われています。羽にマークの付いた赤とんぼを見つけたら、市役所までご連絡ください。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成24年9月末	前年比
総件数	381件	+3件
人身事故(うち高齢者)	55件(20)	+11件(+5)
死者(うち高齢者)	2人(1)	-2人(-2)
傷者	65人	+11人
物損事故	326件	-8件

10月の納税

市・県民税 ▶ 第3期
納期限 ▶ 10月31日(水)
口座振替 ▶ 10月26日(金)

看護職員募集

あなたの支えは何ですか？ 私たちの支えは、「あなた」です。

- 選考日 随時**
※詳細はURLをご覧ください。病院見学は、随時受け付けております。
- 卒業教育** 新人看護職員卒業臨床研修制度
プリセプターシップ制
- 院外研修** オンデマンド研修

社団法人 全国社会保険協会連合会
福井社会保険病院

お問合せ お気軽にお電話下さい。
TEL.0779-88-0350 [庶務課]

看護職を目指す学生さんは奨学金制度をご利用ください。

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.fsih.jp/>

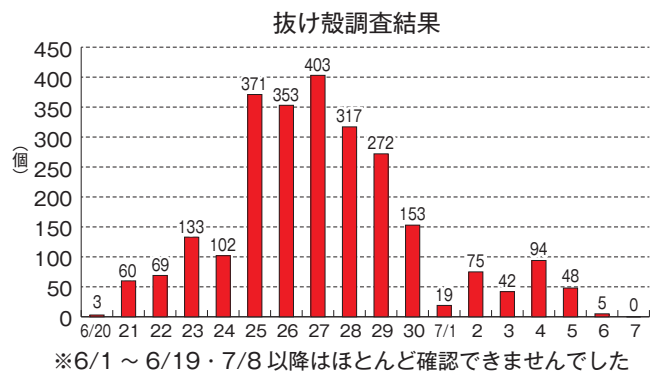
色んなご家庭の用事をお引受けします。

お気軽にご相談ください。

(公社)勝山市シルバー人材センター
TEL 88-1881

シルバー会員募集中!

広告のお申し込みは
秘書・広報課まで



●**児童と市民調査員**
による抜け殻調査結果
 多くの皆さんのご協力により、次のような調査結果がまとめられました。

- 抜け殻調査数 2640個
- (うち市民調査員分 1488個 学校関係調査員分 1152個)
- 平地での羽へのマーキング調査 5906匹
- 山でのマーキング調査 314匹

抜け殻が多かった6月20日から7月5日の2週間に羽化が集中していることが分かりました。

●**東邦大学生による調査**
 東邦大学4年生の菅原みわさん(千葉県)は、卒業研究に「転作と中干しが赤とんぼに与える影響」を選択し、その調査のため、6月から勝山市に住み込んでいます。

菅原さんは、田んぼの中干しを5・6日行くと、とんぼの幼虫であるヤゴがほとんど死滅してしまうことを発表し、「羽化の多い時期を避けて中干しを行うことで、田んぼに在る他の生物も助かるのでは」と、農家に呼びかけました。

●**勝山市エコ環境都市推進活動表彰**
 環境保全事業等に取り組む個人および団体を表彰しました。被表彰者は次のとおりです。(敬称略)

- 小林則夫
- 猪野瀬まちづくり協議会
- 滝波町第1町内会・滝波町壮年会
- 遅羽町住民協議会
- アボットジャパン勝山事業所



赤とんぼフォーラム2012
 三室小学校児童の発表(村岡公民館)



パネルディスカッションの様子

赤とんぼと共に生きるプロジェクト2012

“日本の原風景”を受け継ぐ
 ～赤とんぼに会えるまち勝山を誇りに～

昨年、勝山市で取り組んでいる「赤とんぼと共に生きるプロジェクト」の一環として、「赤とんぼフォーラム2012」を村岡公民館で開催しました。三室小学校児童や市民調査員として参加されたケイテックシノ(株)からの活動報告と、山岸市長、石川県立大学上田哲行教授、福井県自然保護センター多田雅充所長、前園泰徳環境保全コーディネーターによるパネルディスカッションが行われました。

●**市内小学校の取り組み**
 今年は市内の8小学校が赤とんぼの調査に取り組んでいます。主な取り組みは次のとおりです。

- 4月～5月 孵化の観察
- 6月～7月 羽化の観察(羽化した抜け殻集め、羽へのマーキング)
- 9月～10月 平地に帰ってきた赤とんぼの調査(マーキングされたトンボの捕獲)

フォーラムでは、三室小学校の児童9人が今年の羽化調査の結果を報告し、「田んぼによって羽化数が違い、少



市民大学講座受講者による調査風景

●**市民調査員の活動**
 今年は、一般市民にも赤とんぼ調査への協力を呼びかけました。5月に約100人の応募があり、説明会が行われました。その後、自主的に調査に参加されました。

8月23日には、市民調査員どうしの情報交換会が行われ、現在はマーキングされた個体の確認調査と、赤とんぼの数を把握するための密度調査を継続して行っています。

また、6月には市民大学講座の受講者による調査が行われ、7月には越前甲登山の参加者による調査も行われました。このように、今年の調査は広く市民が参加して行われています。

「勝山エコライフ」
 コラム

第13回 赤とんぼが乱舞する



稲にとまるナツアカネ

9月13日の夕方、アキアカネの大群が山から勝山市街に降りてくるのを確認しました。それ以降、市内全域で赤とんぼが見られるようになっていきます。

9月29日の「赤とんぼフォーラム2012」の際、石川県立大学の上田哲行教授は、「赤とんぼと出会えるまち、かつやま」というキャッチコピーを提案されました。全国で赤とんぼの激減が続く中、勝山の「赤とんぼが舞飛ぶ姿」は、全国に誇れる宝になっているのです。



◎調査活動本格化

さて、今年8月に「三室小学校児童が放したマーク付きのアキアカネが、赤兎山山頂にて荒土小学校教諭により再捕獲された」というニュースは、記憶に新しいと思います。

そして、山の上のいた彼らが、9月になってとうとう平地に降りてきました。いよいよ翅にマークの付いた赤とんぼの探索が本番を迎えます。マークの付いた赤とんぼを見つけたら、捕獲か撮影を試みてください。6月から7月に、勝山の平地でマークされた赤とんぼが、再び勝山で発見されれば、生まれ故郷に彼らが戻ってきたことを示す、日本初の記録になります。

ぜひともこの大発見を勝山市民の皆さんの手によって実現してください。

◎宝物を探す

電線100mの間どのくらい赤とんぼがとまっているのかを数える調査を開始し



整列するアキアカネ

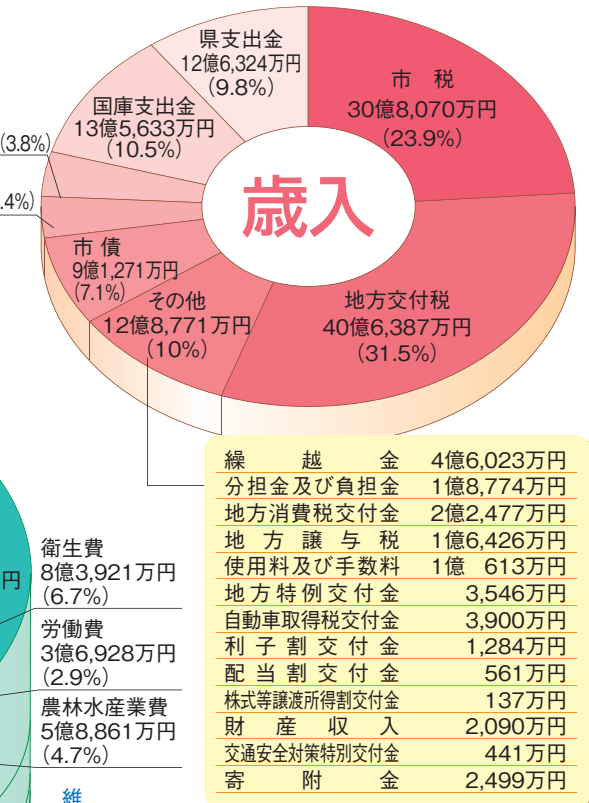
勝山では、さらさらと翅を輝かせながら赤とんぼが乱舞する様子や、電線に何匹もとまっている様子があちこちで見られます。

10月から夕方5時に流れる音楽が童謡「赤とんぼ」に変わりました。このメロディーが流れてきたら、空を見上げて「赤とんぼという宝物」を満喫してみませんか？

平成23年度の決算状況

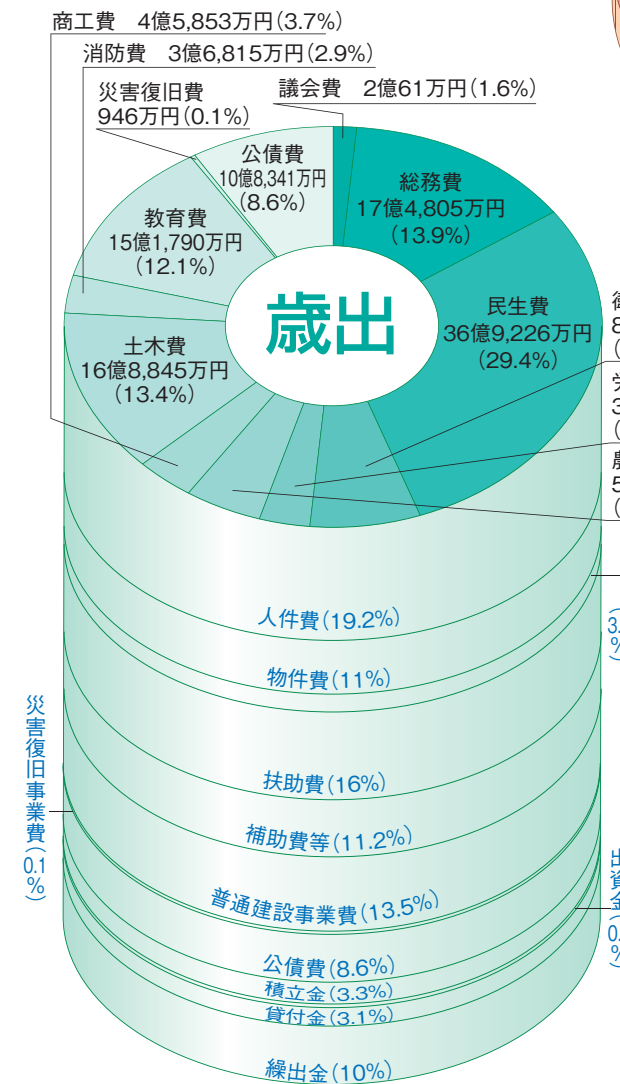
市では年2回、市の財政状況を公表しています。今回は、平成23年度の一般会計・特別会計の決算状況をお知らせします。

歳入総額
128億9,728万円



一般会計

歳出総額
125億6,392万円



歳入
市税は、柱である個人市民税、固定資産税がほぼ前年度並みとなりました。その他の市税では、たばこ税が平成22年10月からの増税の影響により増額となりましたが、法人市民税が減額となったため、総額では前年度とほぼ同額の30億8,070万円となりました。自主財源は48億1,341万円、自主財源比率は37.3% (3.9%の増) となりました。

地方交付税は、特別交付税が前年度と同様に大雪の影響により増額となりましたが、普通交付税が、その算定に用いられる国勢調査人口の減少に伴う影響などにより減額となり、総額で40億6,387万円 (1.2%の減) となりました。

歳出
議会費では、平成23年6月に地方議会議員年金制度が廃止されたことに伴う給付費負担金の増額などにより、総額2億61万円 (36.6%の増) となりました。

民生費では、私立保育園の改築および耐震補強工事に係る補助金や、障害者自立支援法移行による給付の増額により、総額36億9,226万円 (7.1%の増) となりました。

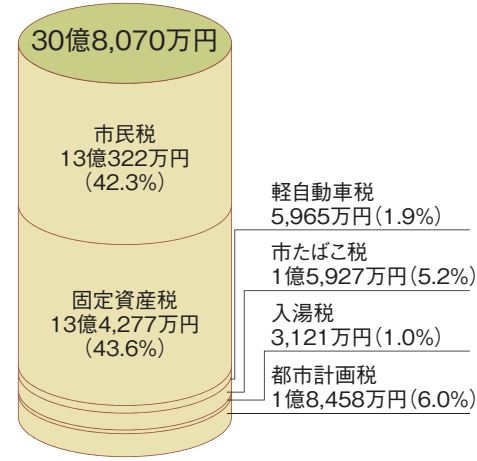
衛生費では、子宮頸がん・Hib・小児肺炎球菌ワクチンの予防接種の拡充や、エコ環境都市の実現に向け各種環境関連事業に積極的に取り組んだ結果、総額8億3,921万円 (8.0%の増) となりました。

農林水産業費では、ネット柵設置の推進により鳥獣対策経費が増額となったものの、森林整備地域活動支援事業費の減額などにより、総額5億8,861万円 (13.9%の減) となりました。

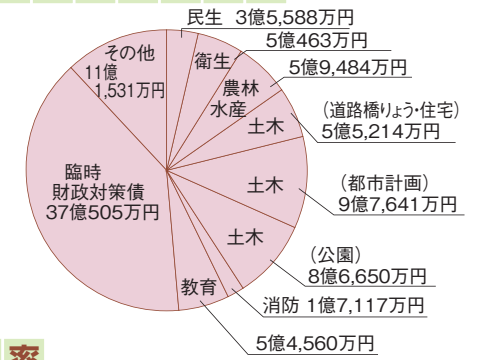
教育費では、新体育館建設事業の着手や、平泉寺小学校および荒土小学校体育館の耐震補強工事等を行いました。前年度に実施した勝山南部中学校校舎の耐震補強工事等の完了により、総額15億1,790万円 (4.5%の減) となりました。

平成23年度末の財政調整基金残高は、前年度に交付され一旦財政調整基金に積み立てた発電所所在市町に対する地域振興交付金 (2億1,100万円) を、北谷地区活性化および各地区の特色ある地域づくり基金へ移し替えるために取り崩したことが影響し、14億9,306万円 (13.0%の減) となりました。

市税の収入状況



一般会計 合計93億8,753万円 目的別市債残高



財政健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
勝山市 (速報値)	—	—	10.7	72.6
早期健全化基準	14.08	19.08	25.0	350.0
県内9市平均 (速報値)	—	—	11.4	75.5

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律 (財政健全化法)」に基づき、上記指標を算定しました。この指標は、地方公共団体の「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政悪化状況をチェックするとともに、特別会計や一部事務組合等も併せた連結決算により、地方公共団体全体の財政状況を明らかにしようとするものです。

勝山市はいずれの項目においても、早期健全化基準を大きく下回り、健全であるといえます。(詳しくは、市のホームページをご覧ください)

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
育英資金	3,548万円	3,066万円	482万円
下水道事業	15億3,266万円	15億2,815万円	451万円
農業集落排水事業	2億3,131万円	2億3,033万円	98万円
簡易水道事業	2億3,910万円	2億3,910万円	0万円
国民健康保険	27億9,614万円	26億3,994万円	1億5,620万円
後期高齢者医療	3億1,269万円	3億1,249万円	20万円
介護保険(保険事業勘定)	25億7,081万円	25億7,070万円	11万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	1,178万円	1,178万円	0万円
市有林造成事業	3,803万円	3,786万円	17万円

市有財産の状況

(平成24年3月31日現在)

建物	14万8,810㎡
土地	2,247万2,102㎡
立木	23万 204㎡
基金	
現金・預金等	25億3,081万円
うち財政調整基金	14億9,306万円
うちその他の基金	10億3,775万円
土地	2,951㎡
有価証券	3億1,400万円
出資金	3億8,250万円
債権	1億8,411万円

市債残高の状況

一般会計	93億8,753万円
下水道事業	57億4,468万円
簡易水道事業	1億4,851万円
農業集落排水事業	15億9,487万円
市有林造成事業	4,542万円
合計	169億2,101万円

指標でみる財政事情

	経常収支比率	財政力指数
23年度 勝山市 (速報値)	98.7%	0.45
23年度 県内9市平均 (速報値)	90.7%	0.65
22年度 勝山市	93.7%	0.47
22年度 県内9市平均	88.5%	0.68
22年度 全国平均	88.2%	0.67

※用語解説
【経常収支比率】 財政構造の弾力性(余裕)をあらわしたものです。毎年経常的に収入される財源のうち、人件費・扶助費・公債費など、必ず支払う経費の割合。
 1か月の家計に例えると、食費や家賃、光熱費、水道代、ローン返済など毎月決まって支払わなければならない経費の合計が、給料総額に対してどの程度占めるかをあらわしたものです。
【財政力指数】 地方公共団体の財政力をあらわしたものです。
 一般の家庭に例えると、子どもが別居している場合、標準的な生活費(家賃や食費など)に対する標準的な収入(給料など)の割合です。なお、標準的な生活費と標準的な収入の差額で不足が生じると親からの仕送り(普通交付税)が必要となります。
【標準財政規模】 地方公共団体が自由に使える財源の標準的な収入。
【実質赤字比率】 一般会計等の実質赤字が標準財政規模に占める割合。
 サラリーマン家庭に例えると、一年間の収入と支出の差引において赤字が生じた場合、赤字額が

その年の家庭の給料総額に対してどの程度占めるかをあらわしたものです。
【連結実質赤字比率】 一般会計(一般会計等)だけでなく、その他の特別会計(含む)の実質赤字が標準財政規模に占める割合。
【実質公債費比率】 一般会計等が負担する市債等の償還金が標準財政規模に占める割合。
【将来負担比率】 一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合。
 別居している子どもを持つ家庭に例えると、親のローンのほか子どものローンを親が肩代わりして返済している場合、その返済金の合計が、親の給料総額に対してどの程度占めるかをあらわしたものです。

主な特定財源では、国庫補助金が前年度に実施した勝山南部中学校校舎および勝山中部中学校体育館の耐震補強工事等の完了などにより大きく減額となることともに、県支出金も発電所所在市町に対する地域振興交付金の皆減などにより減額となりました。
 市債は、臨時財政対策債が大幅な減額になったことにより、総額は9億1,271万円 (17.5%の減) となりました。

平成23年度水道事業会計決算報告

業務状況(表①参照)

平成23年度は、年間総配水量、年間有収水量、有収率、給水人口について、前年度を上回る結果となりました。その要因は、平泉寺簡易水道の上水道統合による使用水量の増加や、平成20年度から実施している漏水対策等によるものと考えられます。

財政状況(表②参照)

本年度の総事業収益は3億6136万3千円、総事業費用は3億5289万5千円と

なりました。この結果、当年度は純利益846万8千円を計上する結果となりましたので、利益積立金に積み立てます。

一方、資本的収入は6385万2千円、資本的支出は2億5634万8千円となり、この1億9249万6千円の不足額は、過年度分損益勘定留保資金や当年度分損益勘定留保資金、減債積立金で補填しました。

総括事項

毎年、安心できれいな水道水の安定供給を図りながら、勝山市水道事業の健全な財政基盤の確立に努めています。主な収入である水道料金収入は、平成23年度に実施した料金改定および平泉寺簡易水道の上水道統合により、対前年比6・47%の増収となりました。一方、支出においては、減価償却費や企業債の元金償還が増加し、経営は厳しい状況が続いています。今後も、清浄で安全な水の

供給を図るため、既存水道施設の維持管理の充実を怠ることなく、また累増する企業債の元金償還に要する費用および減価償却費に対応し得る経営基盤の確立が必要と考えています。なお、水道事業会計の健全な経営のため、平成23・24年度に水道料金の値上げを実施しています。水道事業会計決算の詳細については、市立図書館に備える決算書をご覧ください。
 上下水道課(市民会館2階) ☎88・8109

表① 業務状況

項目	業務量	前年度比
給水人口	23,151人	+0.94%
給水戸数	7,333戸	+1.96%
年間総配水量	3,100,458 m ³	+0.33%
年間有収水量	2,537,857 m ³	+0.45%
1日最大配水量	14,337 m ³ (平成24年2月20日)	-4.30%
有収率	81.85%	+0.12%
導送配水管延長	310,345.6 m	+4.37%

表② 財政状況

【収益的収支(税抜)】

区分	H23年度決算額	H22年度決算額
収入	3億6,136万3千円	3億3,506万円
支出	3億5,289万5千円	3億4,978万9千円
差引	+846万8千円	-1,472万9千円

【資本的収支(税込)】

区分	H23年度決算額	H22年度決算額
収入	6,385万2千円	3,623万7千円
支出	2億5,634万8千円	2億1,975万4千円
差引	-1億9,249万6千円	-1億8,351万7千円

表③ 主な拡張事業

事業名(工事名)	地係	事業費(工事費)
市道6-33号線ほか配水補助管布設工事	滝波町2丁目	386万3千円

表④ 主な改良事業

事業名(工事名)	地係	事業費(工事費)
牛ヶ谷水系 遠方監視制御機器・流量計更新工事	野向町牛ヶ谷	852万7千円
勝山市上水道中央監視制御システム改良工事	立川町2丁目	3,678万8千円

水道料金表 (税別)

メーター口径 ※50ミリ以上は省略	基本料金 10m ³ まで				超過料金 1m ³ につき			
	13ミリ	20ミリ	25ミリ	40ミリ	11~30m ³	31~50m ³	51~100m ³	101m ³ ~
H23年度	1,100円	1,250円	1,450円	1,650円	113円	128円	130円	155円
H24年度	1,150円	1,300円	1,500円	1,700円	120円	135円	140円	165円

※23年度：平成23年5月検針分(4月使用分)～平成24年4月検針分(3月使用分)
 24年度：平成24年5月検針分(4月使用分)～

9月定例議会

平泉寺荘および市民活動センターの機能を(財)奥越地域地場産業振興センターに統合し新たな展開へ



招集あいさつをする山岸市長

勝山市議会9月定例会が、9月4日から9月20日の日程で開かれました。

山岸市長は、招集あいさつの中で、奥越の二次医療圏の見直し問題に触れ、医療圏の市町村合併といえる方針を、国や県が有効な対策を講じないまま打ち出したことに対して苦言を呈しました。また、奥越地域の医師不足についても、福井・坂井地区と統合されることで、奥越地域の医師不足が加速され、さらに救急・災害時の医療体制

も脆弱化し、介護サービスにも影響するなどの懸念を示しました。本年4月以降、地域医療協議会の活動を通じ、現在策定中の福井県保健医療計画に現在の枠組みを確保するよう、今後も県に対し強く要望していくと話しました。

9月議会では、全員協議会およびその他委員会において老朽化が進み、大規模改修が必要な平泉寺荘および市民活動センターの機能の一部を、来年4月1日に市に無償譲渡される(財)奥越地域地場産業振興センターへ移転する方向性を示しました。

◎平泉寺荘の機能一部移転ほかについて

この機能移転により同センターは、従来持っていた機能と合わせ、公共施設の効率的



現在の(財)奥越地域地場産業振興センター

活用のモデルとして、児童福祉、高齢者福祉、まちづくり、産業振興などの複合施設として運営される予定です。

決まった内容

・補正予算

主な内容として、認知症対応型デイサービスセンターの新設に対する助成や、各地区のLED街路灯設置補助金、定住化促進事業補助金の増額、新体育館建設にかかる土地購入費ほかの経費などで、一般会計1761万円を増額し、総額を117億5232万2千円としました。ほか5件の特別会計補正予算が可決されました。

・条例

勝山市母子父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正が可決されました。

・その他

公平委員会委員の選任など2議案が同意され、意見書案3件が可決されました。陳情3件のうち2件が採択、1件が不採択となり、認定2件が継続審査となりました。

また、勝山市農業委員会委員の推薦を決定しました。(P14参照)

・委員の任命・選任

公平委員会委員の選任について同意されました。

北山 謙治氏
 安居 久繁氏
 門 善孝氏
 福田 稔氏 (平泉寺町赤尾)

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意されました。

澤田 裕治氏 (遅羽町傍崎)

市の指定ごみ袋に“結び手”

「ごみ袋を結びやすくしてほしい」という要望が市民から寄せられていました。そこで、本年度から結び手のついた指定袋に変更しました。なお、従来のごみ袋も変わらずにご使用できます。



保育園

保護者に代わって乳幼児を保育し、生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて大切な時期に、豊かな人間性をもった子どもを育成する場。

養護と教育を一体的に

保育園は、保護者の仕事や病気、出産などのために家庭で保育することができない児童を保護者に代わって預かり（養護）、教育を一体的に行う福祉施設です。

保護者の勤務形態の多様化や家庭の事情に配慮して、延長保育や休日保育、保育園での一時預かりを実施しています。

地域の子育て支援

保育園では、子育てに関する専門知識を持つ保育士などが、園児だけでなく入園されていない児童の相談にも応じています。場合によっては、関係機関との連携を図り、より適切な支援に配慮しています。

また、随時保育園の開放を行い、地域の子育て家庭との交流をしています。

入園対象▶保護者の就労などにより、家庭内で保育が受けられない生後8週以上就学前の児童

開園時間▶

私立保育園：午前7時～午後6時
(延長保育時間を除く)

市立保育園：午前7時30分～午後6時30分

保育料▶保護者の所得税、市民税を基に決定します

詳しくは、下記までお問い合わせください。

☎ 福祉・児童課(すこやか内) ☎87-0777



その他の 子育て支援

勝山市では、幼稚園・保育園以外にも様々な子育て支援を行っています。それらについては、来月号に掲載します。

年に数回、幼稚園と保育園の5歳児が集まって、小学校の校区別に交流保育を実施し、小学校へのスムーズな移行を進めています。

幼稚園と 保育園の連携

勝山市は“子育て支援 日本一”を目指します

- 安心・安全な出産育児環境を確立
- 県下トップクラスの保育料軽減と待機児童なし
- 第3子以上には市独自の奨励金を支給

勝山市の子育て支援

Part 1

勝山市が「子育て支援日本一」を目指して行っている様々な支援について、来月号にわたりご紹介します。今回は、幼稚園と保育園についてご紹介します。

幼稚園

義務教育およびその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする場。



遊びから学ぶ

市内に2か所ある幼稚園では、遊びを通して多くのことを学び、自立心や基本的な生活習慣など「生きる力」の基礎を身につけていきます。自然の中に行き、園児がそれぞれ何かを感じ取ったり、学んだりすることを尊重します。

学校教育の始まりは幼稚園から

これから小学生、中学生へと移行していく園児にとってスムーズな移行となるよう、日頃から近くの小学校と様々な交流会を行っています。

未就園児広場(体験入園)

お気軽に遊びに来てください。

- ・成器南幼稚園(みなみかぜタイム)
毎週火曜日 午前9時30分～11時30分
- ・勝山中部幼稚園(ちびっこ広場)
毎週水曜日 午前9時30分～11時30分

入園対象▶平成19年4月2日～

平成22年4月1日生まれ(3～5歳児)

登園時間▶午前8時～午後3時

保育料▶入園料 6,500円

保育料 5,000円/月(その他諸経費有)

※所得に応じた減免制度があります

詳しくは、下記までお問い合わせください。

☎ 成器南幼稚園(元町2丁目18-38) ☎88-1328
勝山中部幼稚園(郡町2丁目2-27) ☎88-1271

地域の敬老会や左義長まつり、お茶会などに参加し、貴重な体験をできることが魅力的です。子どもから「今日は〇〇したよ。〇〇へ行ったよ。」と聞き、いろんなことを経験させてもらっていると感じます。

公園などへ出かけて、自然に触れることや友達たちとの関わりから様々なことを学び、成長できる場だと思います。小学校入学前のこの時期に、様々な体験ができるのはとてもありがたいと思っています。

(成器南幼稚園保護者)

子どもを幼稚園に通わせてよかったと思うことは、園外活動を通して多くのことを体験させてもらえることです。電車やバスに乗って社会に出たり、自然の中で遊んだり、実体験を通して様々なことを学ぶことができます。

(勝山中部幼稚園保護者)

保護者のTALK

男女共同参画『夕涼み講座』を開催しました（8月27日）

「笑いで考える男と女」と題し、はやおき亭 貞九郎氏が講演されました。会場には114名が来られ、楽しくにぎやかな講座となりました。また、講演内容は身近なテーマで分かりやすく、男女共同参画を考える良い機会になりました。



◆オープニング（左義長ばやし）
◆式典
◆記念講演「女と男が輝くパートナーシップ」
講師・渥美 雅子 弁護士
午後にはワークショップや市内観光ツアー、料理体験などが行われます
※事前のお申し込みが必要な場合がありますので、詳しくは左記までお問い合わせください
●勝山市男女共同ネットワーク事務局
（未来創造課内、市役所2階） ☎88・1115

のぞみ
『ふくいきらめきフェスティバル 2012奥越大会』開催！

とき 11月18日（日） 午前10時～
ところ 市民会館 大ホール ほか



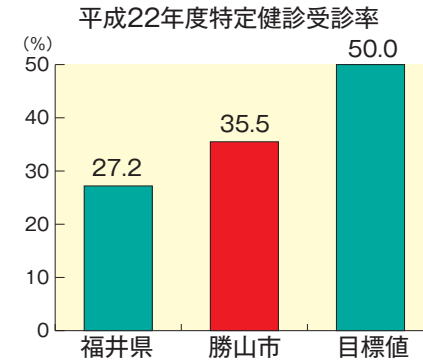
メタボに 勝つ！

特定健診を受けよう！

「特定健診」とは、国民健康保険にご加入の40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドローム予防を目的に行う健康診断のことです。
特定健診を受けることで、生活習慣病をチェックすることができます。

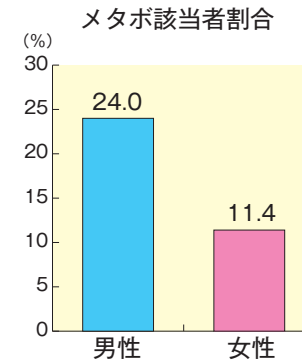
3人中2人が未受診

平成22年度勝山市国民健康保険特定健診受診率は35.5%であり、対象者の3人に1人しか受診していないのが現状です。病院へ通院していても健診を受けることができませんので、主治医と相談をしましょう。



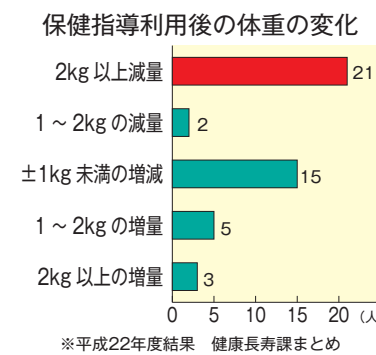
男性に多いメタボ

健診受診者の中でメタボ該当者の割合は女性よりも男性に多く、4人に1人が該当者となっています。
メタボリックシンドロームは、肥満により血圧・血糖・脂質が高くなる生活習慣病の一步手前の状態を言います。放っておくと、脳卒中や心臓病を引き起こす動脈硬化を進行させる危険な状態です。



メタボ予防・改善

特定健診の結果、特定保健指導の対象となった方に、保健師・管理栄養士が生活改善のサポートをしています。
平成22年度に指導を受けた46人のうち、21人が体重2kg以上減量しました。指導を受けた方からは「指導は強制的なものではなく、話しやすくて勉強になった。」などの感想がありました。
保健師・管理栄養士は、一人ひとりに合った指導を心がけて行います。対象となった方はぜひご利用ください。



平成24年度男女共同参画ポスターコンクール入賞者のご紹介

小学生の部（応募総数22点）



- 最優秀賞 中村 瑤菜（村岡小6年）
優秀賞 内田 捺希（成器西小4年）
清水 陽樹（北郷小5年）
杉本 隼飛（成器南小5年）
木下 萌音（成器南小6年）
入選 石井 颯人（荒土小1年）
小池 隆登（三室小4年）
石塚 悠生（荒土小4年）
川上晏也加（成器南小5年）
小倉 和泉（成器南小6年）

中学生の部（応募総数30点）



- 最優秀賞 竹島 萌乃（北部中2年）
優秀賞 島田 里那（北部中1年）
中村 仁美（中部中2年）
齋藤 晴菜（南部中3年）
山下 純奈（中部中3年）
入選 岩佐 円花（北部中1年）
西野 葉月（中部中2年）
山内 郁香（南部中2年）
西澤 里奈（南部中3年）
村上 孝輔（南部中3年）

ポスターコンクール入賞作品・「家族で取り組む男女参画」作品展

『ふくいきらめきフェスティバル2012奥越大会』会場のほか、市内の量販店などで展示する予定です。詳しくは、広報お知らせ版やホームページをご覧ください。

地域で活躍されている先生から一言

「1年に1回は健診を受けてほしい」



竹下中央内科 竹下 治生 院長

◎健診の受診率が低い
自覚症状がないからという理由で、健康と思いついて受診されていない方が多いです。肥満・メタボは、動脈硬化を引き起こし、心臓病（心筋梗塞、狭心症）を発症させます。高血圧症は日本では脳卒中と密接に関係していますし、糖尿病の進行は、現在透析を受けなくてはならない病気の1位となっています。

◎健診結果の活用を
健診を受けて、特定保健指導の対象となったときは、健康補助食品に頼るのではなく、日常生活の改善をしてほしいです。

- メタボリックシンドローム予防のために、市民の皆さんには、次のことに取り組んでほしいです。
- ① 食生活の改善（カロリー・塩分・脂肪の摂取制限）
 - ② 自分の体に合わせた運動（ウォーキング・散歩など）
 - ③ 禁煙
 - ④ 節酒

- 健康診査実施医療機関**
（事前に各医療機関にお問い合わせください。）
- ・ 芳野医院 ☎88・2005
 - ・ 福井社会保険病院 健康管理センター ☎88・8166
 - ・ 竹下中央内科 ☎88・1121
 - ・ 佐々木胃腸科・外科医院 ☎87・2616
 - ・ クリニカ・デ・ふかや ☎88・0011
 - ・ 木下医院 ☎87・3333

医療費は大切に

国民健康保険から支出される医療費は、公費と皆さまからの保険税で賄われています。医療費の増加は国保の財政を圧迫します。必要以上の受診を控え、日頃から健康に留意し、医療費のムダを減らしましょう。

- ⑤ジェネリック医薬品を活用しましょう。
厚生労働省が先発医薬品と同等と認めた医薬品で家計にやさしいお薬です。希望する場合は、その旨医師や薬剤師にお伝えください。
- ⑥子ども救急医療電話相談（短縮#8000）を利用しましょう。
夜間や休日にお子さんの急な症状で心配になったら、専任の看護師からアドバイスを受けることができます。
- ⑦1年に1回健診を受けましょう。
特定健診を受診して、生活習慣病の予防や早期発見を心がけましょう。

【医療費節約のポイント】

- ①かかりつけ医・かかりつけ薬局をもちましょう。
- ②受診する時間に注意しましょう。
最初に医療機関を受診される時「初診料」がかかりますが、休日や夜間の場合は「初診料」が通常の2～3倍の料金が加算されます。休日や夜間の受診は緊急時以外はやめましょう。
- ③同じ病気での重複受診はやめましょう。
同じ病気で複数の医療機関を受診すると、その都度「初診料」がかかります。同じ病院に通えば「再診料」で済みます。
- ④薬のもらいすぎに注意しましょう。

勝山市オリジナルです。ご希望の方は市民課まで。



市民課（市役所1階） ☎88-8102

「扶養親族等申告書」の提出をお忘れなく!

老齢または退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税がかかります。下記の金額の老齢年金を受け取られた方には「扶養親族等申告書」が順次送付されていますので、お手元に届きましたら、お早めに提出してください。

年齢	年金額
65歳未満	108万円以上
65歳以上	158万円以上

<注>提出されないと、各種控除が受けられないだけでなく、源泉徴収額が多くなる場合がありますので、扶養親族となる方がいない場合でも忘れずに提出してください。
※「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」・「扶養親族等申告書」はいずれも日本年金機構より郵送されます

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～
国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

「社会保険料（国民健康保険料）控除証明書」が送付されますので、年末調整や確定申告の際に必ず添付してください。
※ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付された方の社会保険料控除に加えることができます

■証明書が送付される時期

- ・1月1日から9月30日に保険料を納付された方 →平成24年11月上旬
- ・10月1日から12月31日にはじめて保険料を納付された方 →平成25年2月上旬

市民課（市役所1階） ☎88-8102 福井年金事務所 ☎0776-23-4516
控除証明書専用ダイヤル（平成24年11月1日から） ☎0570-070-117
※050または070で始まる電話からは ☎03-6700-1130 へおかけください。

9月のエコ協活動

●セイタカアワダチソウ 根こそぎ大作戦

9月22日（土）に鹿谷町で、外来植物のセイタカアワダチソウを駆除する活動が行われ、地域の子どもから大人まで120人が参加されました。

今回は、特に繁殖が集中している中部縦貫自動車道沿いを中心に活動しました。大人の背丈以上に伸びたセイタカアワダチソウを、地下茎まで抜き取る作業はなかなか大変でした。中部縦貫自動車道の工事に関わっている業者の皆さんは、一般の方が立ち入ることができない道路法面の駆除作業をされました。

1時間ほどの作業で約1.9トンを駆除することができました。それでもすべてを抜き取ることはできず、繁殖力の凄さ息の長い活動が必要であることを実感しました。

子どもたちも呼びかけに大人たちが加えて参加したことも、今回の大きな成功でした。



●「のむき風の郷」オープン



9月22日（土）、活性化交流センター「のむき風の郷」がオープンしました。

22日と23日にはオープンイベントが行われ、地元の大鼓演奏や園児たちのお遊戯が披露されました。また地域交流として、片瀬地区の銭太鼓と北谷地区のはやしこみ行列が参加していました。

センター内の地場産品の直売コーナーには、野向産の野菜がたくさん揃い、11時のオープンと同時に多くの方が訪れ、大盛況となりました。

そして、この度移設されたエゴマの搾油機の前では、多くの方が足を止めて作業風景を見ていました。「のむき風の郷」が、ふるさと振興の活動拠点になり、販売や交流によって町民の意欲向上に繋がることを期待します。

●かつやまの音楽家のたまたごたちコンサート2012

9月23日（日）、市民会館において「かつやまの音楽家のたまたごたちコンサート2012」が開かれました。6月のオーディションに合格した小学生から高校生までの10人による独奏や東京藝術大学の学生との協演で、子どもも魅了しました。

前日のプレコンサートで藝大生の演奏を聴いた後、ワンポイントレッスンで楽器の吹き方やコツなどのアドバイスを受け、参加者には藝大生から得たことが多かったようです。

また芸大生たちも、一緒の練習でみるみる上達していく子ども達の姿に、大きな刺激を受けました。

このような本物に触れられる企画を、今後も続けていく必要性を感じました。

エコ協広報委員 小玉理恵
未来創造課（市役所2階） ☎88-11115



狩猟期間のお知らせ

11月1日から狩猟期間に入りますので、野山にお出かけの際は、十分ご注意ください。



期間▼

二ホンジカ・イノシシ

11月1日（木）～平成25年3月15日（金）
※上記のうち、11月14日（水）までおよび2月16日（土）以降はわな猟のみ

それ以外の狩猟鳥獣

11月15日（木）～平成25年2月15日（金）

林業振興課（市役所1階） ☎88-8121

応急手当 WEB講習

普通救命講習が受けやすくなりました。インターネットを利用して、自宅で座学部分を学習することができます（e-ラーニング）。

応急手当WEB講習を利用すると、通常180分の普通救命講習Iが120分の救命実技講習で受講できます。

もしものときに備え、救命講習を受講しましょう。

本講習修了者には、普通救命講習I修了証を交付します。

なお、救命実技講習は、毎月最終土曜日に消防署で実施します。

※詳しくは下記までお問い合わせください

消防署 ☎88-0400

ジオパーク市民講演会

『室戸ジオパークが魅せたジオ活』

ジオパークとは一体何者で、地域づくりのツールとしてどのように活かしていけばいいのか、室戸ジオパークのジオパーク活動（ジオ活）を例にご紹介します。

と き▶11月15日（木）午後7時～

ところ▶すこやか多目的ホール

講師▶室戸ジオパーク推進協議会
地質専門員 柴田 伊廣 氏



【経歴】

小浜市出身。神奈川県立生命の星・地球博物館の外来研究員を経て、現職に至る。



Ⓜ 未来創造課（市役所2階） ☎88-1115

左義長おはやし講習会

初心者から経験者まで、一緒に左義長おはやしを楽しく学びましょう。

と き▶12月5日（水）・12日（水）・19日（水）・25日（火）、1月8日（火）・17日（木）・22日（火）・31日（木）、2月5日（火）・14日（木）の全10回
午後7時30分～9時

ところ▶市民会館1階ロビー ほか

対象▶三味線・笛は中学生以上、太鼓は小学4年生以上（小学3年生以下は親子で参加）

費用▶無料（要申込）

その他▶三味線の貸し出し可（数に限りあり）
※笛、太鼓バチは各自でご用意ください

Ⓜ・Ⓜ （社）勝山観光協会 ☎87-1245



昨年の講習会の様子

11月25日（日）執行

勝山市長選挙
一立候補予定者説明会

平成24年12月25日、任期満了に伴う勝山市長選挙の立候補予定者説明会を下記のとおり開催します。

と き▶10月25日（木）午後1時30分～

ところ▶市役所3階 第2・3会議室

Ⓜ 市選挙管理委員会（総務課内）
☎88-1116

第11回全国グリーン・ツーリズム
ネットワーク福井大会

県内8か所で分科会が開かれ、そのうち第2分科会は勝山で開かれます。多くの方のご参加をお待ちしています。

第2分科会（勝山会場）

と き▶11月8日（木）午後1時～

ところ▶すこやか 他

テーマ▶かつやま田舎暮らし体験で地域も人も活性化～今後のさらなる発展と取り組み～
内容▶里芋掘り、事例紹介、パネルディスカッション

※詳しくは市のホームページをご覧ください

Ⓜ・Ⓜ 農業政策課（市役所1階）
☎88-8106

男の筋力向上塾（運動講座）

と き▶11月5日～12月3日の毎週月曜日
午後7時30分～8時30分

ところ▶すこやか 多目的ホール

内容▶効果の得る筋力トレーニング（トレーニングマシンは使用しません）

講師▶タケイ・パワー・ジム

代表 武井 康弘 氏

定員▶25人（先着順）

費用▶800円
（5回分、要申込）

準備物▶動きやすい服装、外ズック、飲み物等

Ⓜ・Ⓜ 健康長寿課（すこやか内）
☎87-0888



新しい農業委員が決定

任期満了に伴い、新しい農業委員18人が改選されました。

9月25日には初の総会が開かれ、会長や職務代理人、各委員長のほか、担当地域などが決まりました（下記の表参照）。

Ⓜ 農業委員会事務局（市役所1階）
☎88-8115

※敬称略



職務代理人
久保 晴空 氏



会長
斎藤 一男 氏

地区	職名	氏名	担当地域
勝山		北山 謙治	元町 昭和町 旭町 立川町 本町 栄町 沢町 芳野町
猪野瀬	会長	斎藤 一男	猪野口 若猪野 高島 西高島 毛屋 毛屋町 猪野 片瀬 片瀬町 旭毛屋町
平泉寺		山内百合子	大渡 壁倉 岩ヶ野 大矢谷 小矢谷 経塚 上野
		牧野 雅夫	平泉寺 赤尾 笹尾 神野 岡横江
村岡		門 善孝	滝波町 郡町 長山町
		前田 壽夫	五本寺 黒原 栃神谷 暮見 寺尾 浄土寺
北谷		加藤 駒幸	中尾 北六呂師 河合 木根橋 小原 谷 杉山 中野俣
野向	職務代理人	久保 晴空	竹林 聖丸 深谷 薬師神谷
		吉川 豊	龍谷 牛ヶ谷 北野津又 横倉
荒土		山下 静二	境 戸倉 西ヶ原 新道 細野口 別所
	農政副委員長	鈴木佐智江	松田 田名部 布市 清水島 北新在家 新保
	農地副委員長	中村 栄治	妙金島 堀名 中清水 伊波 北宮地 松ヶ崎
北郷	農地委員長	笠松 邦造	西妙金島 檜曾谷 新町 志比原 上森川 下森川
		大谷 健一	東野 伊知地 坂東島 上野
鹿谷		安居 久繁	保田 杉俣 志田 発坂 保田出村
	農政委員長	松村勘兵衛	本郷 北西俣 西光寺 西遅羽口 東遅羽口 矢戸口
遅羽		斎藤 貞夫	下荒井 崎崎 大袋 新道 北山 蓬生
		松山 隆重	中島 千代田 比島



指揮/宮本 文昭
演奏/シエナ・ウィンド・オーケストラ
＜曲目＞

バーンスタイン：「キャンディード」序曲
ホルスト：吹奏楽のための第1組曲
ジェイガー：シンフォニア・ノビリッシマ ほか



入場料【全自由席】

一般 3,000円（当日3,500円）
高校生以下 1,500円（当日2,000円） ※宝くじ助成による特別料金

<チケットお取り扱い>

教育会館、各公民館、勝山サンプラザ（☎87-2525）、
サンライズプロモーション北陸（☎025-246-3939）ほか

Ⓜ・Ⓜ 生涯学習・スポーツ課（教育会館1階） ☎88-8114

宝くじ文化公演

シエナ・ウィンド
オーケストラ
コンサート

11月24日（土）

会場 市民会館大ホール

開演 午後6時30分
開場 午後6時

宝くじ 街に元気を

「グランfond福井2012」開催

■9月30日 市内ほか



交通ルールを守りながら、長距離サイクリングを楽しむ「グランfond福井2012」が勝山市と大野市をコースとして開催され、県内外から661人が参加して秋の奥越路を走り抜けました。

勤労婦人センター開館30周年を祝う

■9月30日 市民会館



勤労婦人センター開館30周年記念フェスティバルが盛大に行われ、長年センターで講師を務められた方々へ感謝状が贈呈されました。舞台発表や作品展示なども行われました。

文化講演会で春風亭昇太さん大いに語る

■10月3日 市民会館



落語家の春風亭昇太さんを迎え、文化講演会が開催され、約600人がトークと落語に酔いしれました。トークショーでは平泉寺の素晴らしさに触れ、その魅力を大いに語られました。

ニシヤンタさんの人権講演会

■9月23日 すこやか



テレビなどでお馴染みのスリランカ出身のニシヤンタさんを講師に迎え、人権講演会が開催されました。軽妙な語り口で様々な「違い」に気づき、みんなが幸せに暮らせる社会をつくろうと話しました。

平泉寺赤尾配水池が完成

■9月24日 平泉寺町赤尾



平泉寺区の水不足を解消するため、国の補助金を利用して上水道に簡易水道を統合する事業で、配水池を新設しました。その完成記念式典が行われ、早速通水が開始されました。

「ふくい理数グランプリ」最優秀賞受賞報告

■9月25日 市役所



この大会の中学部門理科で、最優秀賞に輝いた勝山中部中2年の佐々木隆志さん、寺本悠希斗さん、壁本潤さん、齋藤英市教諭が市役所を訪れ、山岸市長に結果報告を行いました。

「遊舞っさ」今年も盛大に開催

■9月16日 市民会館



勝山市青年団体連絡会が主催するダンスイベント「遊舞っさ」が開催されました。8回目となる今大会には、県内外から約200人が参加しました。

市民相撲で熱戦!

■9月18日 神明神社境内



第58回市民体育大会相撲競技会と第44回地区対抗相撲大会が開催されました。選手たちはこの日のために練習してきており、土俵上で熱戦が繰り広げられました。

市民駅伝大会開催

■9月23日 市内一円



第58回勝山市内駅伝競走大会が開催され、9チームが市内14区間を駆け抜けました。結果は、勝山地区が優勝し、6連覇を果たしました。

越前大仏周辺イベント
開催されました
9月23日(日)



今年で4回目となる産業展が開催されました。市内を中心に15の企業・団体がブースを設置して、それぞれの商品や技術をアピールしました。缶バッジ作成などのコーナーもあり、多くの家族連れなどで賑いました。



県歯科医師会が主催している歯磨きロボットコンテストが、大仏殿の特設ステージで開催され、35組が自作ロボットで参加し、性能を競い合いました。



越前大仏もんぜん市に13の企業・団体・個人が出店しました。今回はネジアートやワンコイン整体など新しい出店もあり、人気を呼んでいました。他のイベントとの相乗効果で、越前大仏周辺は多くの人で賑いました。

勝山のものづくりを一堂に
第4回勝山市産業展
財団法人 奥越地域地場産業振興センター

大仏さまの歯を磨け!
第6回歯磨きロボットコンテスト
越前大仏 大仏殿

門前町に賑いを
越前大仏もんぜん市
越前大仏 門前町

ポスター・標語コンクール入賞者の紹介(順不同、敬称略)

平成24年度勝山市 明るい選挙啓発

ポスターコンクール

【小学生の部】

最優秀賞▼石塚悠生(荒土4)



優秀賞▼中村神吾(成器南6)

西脇大晟、有馬里歩、石塚萌(荒土6) 石川涼(北郷3) 笠川望(北郷2)

入選▼松井優佳、千京明日香(成器南6) 瀧本碧依(野向1)

【中学生の部】

最優秀賞▼加藤颯捺(勝山中郷3)



優秀賞▼伊藤里奈子(勝山北部3)

3) 谷口祐奈、榎家小春(勝山中郷3) 奥村侑生、有馬雪乃(勝山北部2) 和田万里奈(勝山中郷2) 多田京加(勝山北部1) 舟田安佑、前野愛花(勝山中郷1) 藤村あかり(勝山中郷1)

入選▼國本美花(勝山北部3) 寺本悠希斗(勝山中郷2) 森景菜々子(勝山南部2) 藤村遥花(勝山北部1) 加藤晴香(勝山中郷1)

第40回防火ポスターコンクール

金賞▼松山貢士(勝山南部3)



太田雛乃(勝山中郷2) 大林拓真(勝山南部1) 松村隼生(成器南6) 山内玲奈(村岡5) 松山愛来(成器西4) 高島渥己(成器南3) 小池真生(三室2) 竹内紗良(荒土1)

銀賞▼中村慎吾、三好翠(勝山南部3) 武内里奈(勝山南部

下水道絵画・ポスターコンクール

【小学生の部】

金賞▼中村瑠菜(村岡6)



銀賞▼松下由樹(三室3) かわむらかほ(北郷1)

銅賞▼木田悠斗(荒土4) 幅田萌菜(村岡3) 渡敦郎(荒土1)

【中学生の部】

金賞▼嶋田裕子(勝山南部3)



銀賞▼前田晶(勝山南部3) 義岡征二郎(勝山中郷1)

銅賞▼織田真行、小寺美稀、坂野比咲(勝山中郷3) 石塚有梨沙(勝山中郷1)

平成24年度勝山市 明るい選挙啓発標語コンクール

最優秀賞▼

谷内佑菜(滝波町1丁目)

「次世代に つなぐ架け橋 私の一票」

優秀賞▼高田香奈、織田和弥(奥越明成1) 深見太一(平泉寺5) 川森康生(三室3) 浅井瑞貴(野向1) 出口恵子(元町3丁目)

平成24年度防火標語

金賞▼

平瀬憲吾(平泉寺5年)

「料理中 メールに夢中 火事のもと」

銀賞▼廣田圭介(荒土6) 平尾優衣(村岡6) 杉下瑛紀(成器西6) 高田悠汰(鹿谷5) 田中真白(片瀬BFC)

銅賞▼酒井明里(若猪野BFC) 丸山瑞稀(片瀬BFC) 長岡大熙(荒土5) 田中稔越(片瀬BFC) 山田哲也(平泉寺4) 石川瑚梅(北郷4) 高田千聖(鹿谷4) 廣瀬翼(成器南4) 伊藤巧真(若猪野BFC) 中村龍翔(片瀬BFC)

歴史の散歩道 (144)

蓬生の名号碑と専勝寺

遅羽町蓬生と北山との境に「南無阿弥陀佛」と刻まれた名号碑が建てられている。名号の右側には「天下泰平」「嘉永五壬子三月」とあり、左側には「願主 専勝寺 釋信定拜」と刻銘されている。この碑は、嘉永五年(一八五二)に専勝寺の信定が天下泰平を願って建立したものである。この碑が建っている山の裾には、勝山と大野を結ぶ大野勝山往還が通っており、九頭竜川にせり出た妙法ヶ端(妙法ヶ鼻)をまわると渡船場があった。そこは鶴ノ島渡(中島渡)と呼ばれ、渡し舟で渡った先が勝山の町であった。

当時の専勝寺の住職は、十五世諦浄である。諦浄は、専勝寺を今日見られる本堂、表門、庫裏、経蔵などの伽藍からなる寺院として整備した。本堂は、文久二年(一八六二)に新築の建前がある。



「南無阿弥陀佛」の名号碑

り、翌三年に落成した。当時、この地を通る往還道は往来する人々が多く、道の脇の木陰は休息場となっていた。ところが、黄昏時になると薄気味悪く、そのうちに幽霊が出るという噂が広まった。そこで信定は、この不安を取り除くために名号碑を建てたと言ひ伝えられている。その一方で、北山の仁兵衛家に嫁ぎ、若くして逝去した諦浄の妹の追悼のために建てたとも伝えられている。筆者は、後者の方に信憑性があると思っている。この名号碑を建てた信定は、専勝寺諦浄の弟にあたり、妹への慈愛があったのではなからうか。※執筆にあたり、専勝寺さんにご教示いただきました。

参考文献 「専勝寺永代録」(勝山市史)



蓬生の専勝寺本堂

こども図書

「月の満ちかけ 絵本」
大枝 史郎/作
あすなろ書房

新月から明けの三日月までの月の満ちかけの仕組みを紹介。月と宇宙の豆知識も教えます。2012年~2019年の「月の満ちかけ表」も収録した、親子で学べるユニークな「月観察」の本。

おすすめ図書

中高生図書

「けんかしたって 仲直りできるんだよ」
富田 富士也/著
十月舎

見下す、媚びる自分に困惑していませんか。「いい人」になりがちな自分を変えて、強がらずに人と仲良く暮らすコミュニケーション方法を、「言葉の使い方」「態度の整え方」「物の見方・考え方」に分けて紹介。

一般図書

「本谷有希子の この映画すきあの映画きらい」
本谷 有希子/著
日経BP社

2009年以降に日本で公開された洋画・邦画約70作品を、独自の目線でぶった斬った、読んで楽しい映画ガイド。「日経エンタテインメント!」連載の「本谷国際映画祭」を著者自らが大幅に再構成して単行本化。

便利なサービスをぜひご利用ください!

◆他の図書館からの借り受け

当館に所蔵のない本は、他の図書館から借り受けることができます。

県内のどこの図書館にあるかを調べるには、当館ホームページ「福井県内図書館総合目録(横断検索)」をご覧ください。

◆県立図書館図書を返却できます

福井県立図書館で借りた本は、当館に返却することで当館から県立図書館へ返却することができます。

市立図書館 ☎88-6000



ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>